お客さま 各位

令和８年11月16日

飯田信用金庫
IIDA SHINKIN BANK

個人情報漏洩に便乗した各種詐欺や迷惑メール・SMS・電話にご注意ください。

昨今、多くの企業への不正アクセスにより個人情報の漏洩があったと報道されています。

このことに便乗して偽のメール・ＳＭＳ・電話により「不正アクセスにより個人情報が漏洩しました。」「利用停止の手続きが必要です。」などといった内容で不安をあおり、漏洩対応と称してお客さまの氏名・住所などの個人情報や、インターネットバンキング・キャッシュカードのＩＤ・パスワードなどの情報を聞き出して、不正なログインや出金を試みるおそれがあります。

他方、警察や市区町村などの行政機関や、銀行・信用金庫などの金融機関を騙って、「返金がある。」、「キャッシュカードを作り直す必要がある。」などと言って、逆に送金をさせたり、暗証番号を聞き出したうえキャッシュカードを騙し取る手口も最近発生しています。

お客さまの大切な資産を守るため、このような詐欺にあわないため、次の点にご注意ください。

1 当金庫から以下の事項をお願いすることはありません

- メールやＳＭＳにてインターネットバンキングのＩＤ・パスワード、暗証番号などをお尋ねすることはありません。
- メールやＳＭＳに記載したリンクから、ログイン情報や口座情報の入力をお願いすることはありません。
- 当金庫からキャッシュカードのお預かりを申し出ることはありません。また、当金庫から暗証番号の聞き取り、ＡＴＭにて返金などの手続きをお願いすることもありません。

2 お客さまご自身でできる対策

- 心当たりのないメールやＳＭＳのリンクは開かず、インターネットバンキングをご利用の際は当金庫の公式サイトや公式アプリから直接アクセスしてください。
- パスワードは、他社のサービスと使い回さないでください。他社のサービスでパスワードが流出した可能性がある場合は、当金庫のパスワードも変更してください。

3 事業者のお客さま

- 社長（経営陣）や取引先を騙ったメールやＳＭＳにて送金させる手口が発生しています。突然メールやＳＭＳにて送金指示があった場合、本当の社長（経営陣）や取引先からの依頼であるかご注意ください。
- 取引先から「振込先が変わった」と連絡があった場合は、メールやチャットへの返信ではなく、以前から知っている電話番号などで必ずご確認ください。

4 不審な連絡を受けた場合・被害にあわれた場合

- 偽サイトにＩＤ・パスワードなどを入力してしまった場合や不審な取引に気づいた場合、また、被害にあわれた場合、速やかにお取引店舗へご連絡ください。
  併せて最寄の警察署へご連絡ください。

以 上